

実践栄養学研究セミナー（初級編）第3回 2019年12月14日 13時15分から16時45分

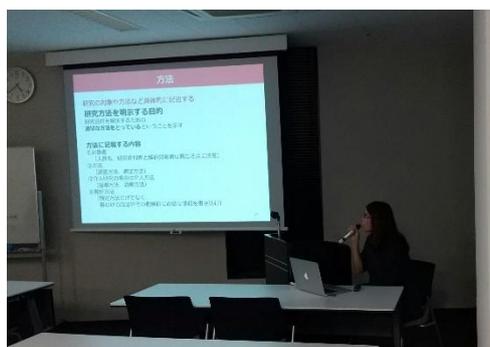
- 1) プレゼンテーションと討議「研究の進捗状況と結果予想」
- 2) 演習「データのまとめ方 統計入門」
- 3) 演習「統計処理と図表作成」
- 4) 講義「研究発表のための抄録の作り方」

1)の司会・座長は高橋圭先生(名古屋文理大学)が行い、第2回に引き続き参加者全員が1人ずつ発表しました。前回からの修正部分と現在の進捗状況について3分で発表を行いました。その後、研究の修正や打ち合わせを参加者と講師間で行いました。



2)、3)の講師は上島寛之先生(愛知学泉大学)でした。無料統計ソフト EZR を使い、各自のパソコンでサンプルデータを使用して演習を行いました。EZR の起動、画面の説明、データの読み込み、変数の作成と加工、データの保存と終了という基本から、図表の作成や加工なども行いました。最後にクロス表の作成と独立性の検定、相関係数(Pearson、Spearman)の検定や平均値の検定(t-test、Bonferroni test 等)などを行いました。

4)の講師は鈴木規恵先生(名古屋学芸大学)でした。研究発表を行う意義、学会発表と論文発表の違いや口頭発表と示説発表の違いについて、第66回日本栄養改善学会学術総会を例に説明がありました。そして、構造化抄録の作成について、タイトルの役割とつけ方、各構造(目的、方法、結果、考察)を書くときの注意点・ポイントの説明がありました。最後に、文体や時制、略語の取り扱いなどの一般的なきまりについても説明があり、次回セミナーでの報告会の抄録を用意するのに参考になったと思います。



(文責 実践栄養学セミナー講師一同)